

会場案内

会場：九州大学病院キャンパス コラボステーション I（福岡市東区馬出 3-1-1）
2階視聴覚ホール（神経学会九州地方会、ランチョンセミナー1）、
1階共同セミナー室A・B（ランチョンセミナー2、世話人会）

受付：コラボステーション I の2階ロビーに設置しております。

ネスレ日本株式会社様提供の紙パックのお茶・コーヒーもございますのでご利用ください。無線 LAN も使用できる予定です。当日の場内掲示をご参照ください。

博多駅から：

地下鉄（「博多」→「中洲川端」乗換「馬出九大病院前」徒歩10分）
西鉄バス「警察本部前・九大病院入口」
タクシー 約15分 1,100円程度

福岡空港から：

地下鉄（「福岡空港」→「中洲川端」乗換「馬出九大病院前」徒歩10分）
タクシー 約20分 1,800円程度



ランチョンセミナーのご案内

<ランチョンセミナー1>

- 日時 2022年3月19日(土) 11:40-12:40
場所 九州大学コラボステーションI 視聴覚ホール
Web同時配信 (ROOM・A)
座長 松下拓也 (九州大学大学院医学研究院神経内科学)
演者 中原 仁 先生 (慶応義塾大学医学部神経内科学)
- 演題 「視神経脊髄炎と補体—『免疫抑制』から『分子標的』へのパラダイムシフト—」
- 共催 第235回 日本神経学会九州地方会
アレクシオンファーマ合同株式会社

<ランチョンセミナー2>

- 日時 2022年3月19日(土) 11:40-12:40
場所 九州大学コラボステーションI 共同セミナー室A・B
Web同時配信 (ROOM・B)
座長 磯部紀子 (九州大学大学院医学研究院神経内科学)
演者 弓削康太郎 先生 (久留米大学医学部小児科学講座)
- 演題 「激動のSMA～治療の登場と今後の課題～」
- 共催 第235回 日本神経学会九州地方会
中外製薬株式会社

プログラムタイムテーブル		
視聴覚ホール		
時間	セッション	座長
8:50- 8:55	開会の辞 磯部 紀子 (九州大学)	
9:00- 9:40	セッション1 脳血管障害 (1)	立石 洋平 (長崎大学)
9:50-10:38	セッション2 脳血管障害 (2)	江里口 誠 (佐賀大学)
10:45-11:33	セッション3 脳炎・脱髄	岡田 和将 (産業医科大学)
11:40-12:40	ランチョンセミナー 1	松下 拓也 (九州大学)
11:40-12:40	ランチョンセミナー 2 【共同セミナー室A・B(1F)】	磯部 紀子 (九州大学)
12:50-13:30	セッション4 MG・筋炎	山下 賢 (熊本大学)
13:40-14:20	セッション5 感染症	木村 成志 (大分大学)
14:30-15:18	セッション6 末梢神経・薬剤関連	松浦 英治 (鹿児島大学)
15:25-16:05	セッション7 変性・その他	立石 貴久 (久留米大学)
16:10-16:15	閉会の辞 磯部 紀子 (九州大学)	
16:20-16:50	世話人会 【共同セミナー室A・B(1F)】	

令和3年度 日本神経学会九州地区生涯教育講演会

- 【日時】 令和4年3月20日(日) 9時30分～ (受付：9時00分～)
【会場】 WEB講演会
【会費】 4,000円
【申込方法】 事前参加予約が必要です。
参加登録は：<https://iconvention.jp/ktihoukai235/>

【プログラム】

9時30分～10時20分 座長：佐賀大学 原 英夫
「Cerebral small vessel disease 一どこからが脳小血管病なのか」
演者：薬師寺 祐介 (関西医科大学 神経内科学講座)

10時20分～11時10分 座長：九州大学 山崎 亮
「自己免疫性自律神経節障害 =自律神経系と免疫系との間には=」
演者：中根 俊成 (日本医科大学 脳神経内科)

11時20分～12時10分 座長：久留米大学 谷脇 考恭
「CMTの包括的遺伝子解析」
演者：橋口 昭大 (鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科
脳神経内科・老年病学講座)

12時10分～13時00分 座長：福岡大学 坪井 義夫
「パーキンソン症候群を呈する神経変性疾患における
臨床研究のアップデート」
演者：藤岡 伸助 (福岡大学医学部 脳神経内科学教室)

プログラム

開会の辞 8:50- 磯部 紀子

セッション1 脳血管障害 (1) 9:00-9:40

座長：立石洋平 (長崎大学)

1. 左総頸動脈狭窄症に対する頸動脈ステント留置術後の in-stent plaque protrusion に対し、再治療が必要となった69歳男性例

鹿児島医療センター 脳・血管内科

濱田祐樹、神田佳樹、池田め衣、高口剛、松岡秀樹

2. BAD と鑑別を要した MPO-ANCA 陽性の脳梗塞の1例

(1) 佐賀県医療センター好生館 脳血管内科、(2) 同 脳神経内科、(3) 同 呼吸器内科
溝邊真由⁽¹⁾、古森元浩⁽¹⁾、飯田紘太郎⁽²⁾、津村圭亮⁽²⁾、久保田未央⁽³⁾、高島洋⁽³⁾

3. 症候性 Carotid web に対する CEA にて肉眼的に血栓を認めた1例

熊本赤十字病院

波止聡司、岡田雄二郎、白濱諒、黒木健至、今岡幸弘、三浦正智、進藤誠悟、寺崎修司

4. 潰瘍性大腸炎を背景に上行大動脈内血栓と脳梗塞を発症した1例

(1) 福岡大学医学部 脳神経内科、(2) 福岡大学医学部 消化器内科

井上賢一⁽¹⁾、緒方利安⁽¹⁾、緒方裕基⁽¹⁾、三嶋崇靖⁽¹⁾、石橋英樹⁽²⁾、平井郁仁⁽²⁾、坪井義夫⁽¹⁾

5. 頻回再発型微小変化型ネフローゼ症候群に急性期脳主幹動脈閉塞を合併した16歳男性の1例

(1) NHO九州医療センター 脳血管・神経内科、(2) 同 腎臓内科

尾崎雄一⁽¹⁾、森興太⁽¹⁾、脇坂祐毅⁽¹⁾、山田義貴⁽¹⁾、村谷陽平⁽¹⁾、橋本剛⁽¹⁾、田川直樹⁽¹⁾、溝口忠孝⁽¹⁾、桑城貴弘⁽¹⁾、吉住瑛理子⁽²⁾、中山勝⁽²⁾、杉森宏⁽¹⁾、矢坂正弘⁽¹⁾、岡田靖⁽¹⁾

セッション2 脳血管障害 (2) 9:50-10:38

座長：江里口誠 (佐賀大学)

6. パセドウ病に脳静脈洞血栓症を併発し、慢性頭蓋内圧亢進症を呈した1例

別府医療センター 脳神経内科

田代匠、吉良雄一、前田教寿

7. 椎体梗塞を合併した脊髄梗塞の一例

福岡市民病院 脳神経内科

向井達也、柴田憲一、中垣英明、長野祐久

8. 延髄に特徴的な画像変化を呈した硬膜動静脈瘻の1例

(1) 長崎みなとメディカルセンター 脳神経内科、(2) 同 脳神経外科

足利裕哉⁽¹⁾、中岡賢治朗⁽¹⁾、濱邊順平⁽¹⁾、六倉和生⁽¹⁾、松永裕希⁽²⁾、白川靖⁽²⁾、陶山一彦⁽²⁾

9. くしゃみが誘因となった頭痛発症の椎骨動脈解離による延髄外側梗塞の1例

NIHO九州医療センター 脳血管・神経内科

和才直樹、尾崎雄一、桑城貴弘、脇坂祐毅、山田義貴、橋本剛、村谷陽平、田川直樹、溝口忠孝、森興太、杉森宏、矢坂正弘、岡田靖

10. ステントリトリバーによる一時的な血管形成術が有効であったアテローム性中大脳動脈閉塞の1例

(1) 長崎大学病院 脳神経内科、(2) 長崎大学病院 脳神経外科

森民生⁽¹⁾、金本正⁽¹⁾、山下魁理⁽¹⁾、番園隆浩⁽¹⁾、鳥村大司⁽¹⁾、冨田祐輝⁽¹⁾、平山拓朗⁽¹⁾、島智秋⁽¹⁾、長岡篤志⁽¹⁾、吉村俊祐⁽¹⁾、宮崎禎一郎⁽¹⁾、定方英作⁽²⁾、出雲剛⁽²⁾、立石洋平⁽¹⁾、辻野彰⁽¹⁾

11. 穿通枝領域の脳梗塞と脳出血を繰り返した若年男性の1例

琉球大学病院 第三内科

谷川健祐、國場和仁、玉城浩平、神崎佑佳、當銘大吾郎、妹尾洋、金城よしの、波平幸裕、石原聡、崎間洋邦、大屋祐輔

セッション3

脳炎・脱髄

10:45-11:33

座長：岡田和将（産業医科大学）

12. 早期治療により予後良好の経過を辿った抗グリシン受容体（GlyR）抗体陽性 progressive encephalomyelitis with rigidity and myoclonus（PERM）の一例

久留米大学 脳神経内科

盛満真人、入江研一、今居達也、櫻田直了、森高泰河、菊池真介、立石貴久、谷脇考恭

13. 両側腹部、左下肢の不随意運動で発症したリウマチ性髄膜炎の1例

(1) 佐賀大学医学部内科学講座 脳神経内科、(2) 同 膠原病リウマチ内科

田中宏弥⁽¹⁾、鈴山耕平⁽¹⁾、白濱裕梨⁽²⁾、江里口誠⁽¹⁾、原英夫⁽¹⁾

14. 胸腺腫に合併した抗 AMPA 受容体抗体陽性自己免疫性辺縁系脳炎の一例

(1) 飯塚病院 脳神経内科、(2) 新潟大学脳研究所 モデル動物開発分野

劉景晨⁽¹⁾、進村光規⁽¹⁾、篠田紘司⁽¹⁾、貞島祥子⁽¹⁾、園田啓太⁽¹⁾、田中恵子⁽²⁾、高瀬敬一郎⁽¹⁾

15. SARS-CoV-2 ワクチン接種後に抗 LGI-1 抗体陽性の辺縁系脳炎を発症した 1 例

佐世保市総合医療センター 脳神経内科

松岡隆太郎、辻野耕平、前田泰宏、藤本武士

16. SARS-CoV-2 ワクチン接種後に再発した視神経脊髄炎関連疾患の一例

国際医療福祉大学 福岡中央病院脳神経センター 脳神経内科

中村優理、迫田礼子、柳原由記、岩永育貴、山下謙一郎、飛松省三、吉良潤一

17. 脳生検を施行した、睾丸セミノーマに伴う paraneoplastic tumefactive demyelination と考えられた 1 例

(1) 小倉記念病院 脳神経内科、(2) 同 脳神経外科、(3) 同 泌尿器科、(4) 同 病理診断科

白石涉⁽¹⁾、梅村武部⁽²⁾、中山佑樹⁽³⁾、山田優衣⁽⁴⁾、橋本哲也⁽¹⁾

ランチョンセミナー (1)

11:40-12:40

座長：松下拓也 (九州大学)

演者 中原 仁 (慶応義塾大学医学部神経内科学)

演題 「視神経脊髄炎と補体—『免疫抑制』から『分子標的』へのパラダイムシフト—」

共催 第235回 日本神経学会九州地方会

アレクシオンファーマ合同株式会社

ランチョンセミナー (2)

11:40-12:40

座長：磯部紀子 (九州大学)

演者 弓削康太郎 (久留米大学医学部小児科学講座)

演題 「激動の SMA ～治療の登場と今後の課題～」

共催 第235回 日本神経学会九州地方会

中外製薬株式会社

セッション 4

MG・筋炎

12:50-13:30

座長：山下 賢 (熊本大学)

18. 巨細胞性心筋炎が先行し、横紋筋抗体、抗 AChR 抗体が陽性であった重症筋無力症の 1 例

(1) 福岡大学 脳神経内科、(2) 福岡大学 循環器内科、(3) 済生会福岡総合病院 病理診断科

高橋信敬⁽¹⁾、矢野美穂⁽¹⁾、横手顕⁽¹⁾、三嶋崇靖⁽¹⁾、藤岡伸助⁽¹⁾、加藤誠也⁽²⁾、有村忠聰⁽³⁾、三浦伸一郎⁽³⁾、坪井義夫⁽¹⁾

19. 治療中断2年後に pre-crisis に陥り、治療抵抗性を示した抗横紋筋抗体陽性重症筋無力症 (MG) の一例

藤元総合病院 神経内科

平方翔太、吉田崇志、大窪隆一、末原雅人

20. SARS-CoV-2 ワクチン接種後に両臀部痛で発症した筋膜炎の1例

(1) 九州大学病院 脳神経内科、(2) 同 総合診療科

松吉彩乃⁽¹⁾、渡邊充⁽¹⁾、向野隆彦⁽¹⁾、中島裕子⁽²⁾、山崎奨⁽²⁾、山崎亮⁽¹⁾、磯部紀子⁽¹⁾

21. 抗 AQP4 抗体陽性視神経脊髄炎に対してエクリズマブ使用中に発症した抗 ARS 抗体症候群の1例

(1) 熊本大学 脳神経内科、(2) 国立病院機構熊本医療センター 脳神経内科

松尾淳一⁽¹⁾、松原崇一朗⁽¹⁾、中原圭一⁽¹⁾、小阪崇幸⁽²⁾、植田光晴⁽¹⁾

22. 眼瞼下垂、体幹および近位筋優位の筋力低下を呈し脊髄性筋萎縮症と重症筋無力症の合併と診断した1例

NHO沖縄病院 脳神経内科

渡慶次裕也、宮城朋、渡嘉敷崇、芳野徹、城間磨裕実、大城咲、藤原善寿、藤崎なつみ、城戸美和子、諏訪園秀吾

セッション5

感染症

13:40-14:20

座長：木村成志 (大分大学)

23. 関節リウマチの免疫治療中に Anncaliia algerae 筋炎を発症した1例

(1) 久留米大学 脳神経内科、(2) 国立精神・神経医療研究センター疾病研究第一部

今居達也⁽¹⁾、斎藤義彦⁽²⁾、入江研一⁽¹⁾、盛満真人⁽¹⁾、上野俊太郎⁽¹⁾、菊池真介⁽¹⁾、櫻田直了⁽¹⁾、立石貴久⁽¹⁾、谷脇考恭⁽¹⁾、西野一三⁽²⁾

24. COVID-19 ワクチン接種後に発症したフィッシャー症候群の1例

(1) 熊本大学 脳神経内科、(2) 熊本機能病院 脳神経内科

山川誠⁽¹⁾、中原圭一⁽¹⁾、中西俊人⁽²⁾、野村隼也⁽¹⁾、植田光晴⁽¹⁾

25. 菌性感染が原因と考えられた硬膜下膿瘍の1例

(1) 福岡大学筑紫病院 脳卒中センター、(2) 同 脳神経外科、(3) 福岡大学病院 脳神経内科

木村優子⁽¹⁾、津川潤⁽¹⁾、中村大斗⁽¹⁾、木村聡⁽¹⁾、福本博順⁽²⁾、花田迅貫⁽²⁾、井上律郎⁽²⁾、平田陽子⁽²⁾、坂本王哉⁽²⁾、新居浩平⁽²⁾、坪井義夫⁽³⁾、東登志夫⁽¹⁾⁽²⁾

26. 細菌感染による偽性 Tolosa-Hunt 症候群の一例

長崎大学病院 脳神経内科

鳥村大司、番園隆浩、山下魁理、富田祐輝、平山拓朗、金本正、島智秋、長岡篤志、吉村俊祐、宮崎禎一郎、立石洋平、辻野彰

27. 早期診断と早期治療により良好な転機を得た急性 HIV 無菌性髄膜炎の 1 例

大分県立病院 神経内科

佐藤龍一、水上健、石橋正人、麻生泰弘

セッション 6

末梢神経・薬剤関連

14:30-15:18

座長：松浦英治（鹿児島大学）

28. COVID-19 ワクチン接種後に末梢神経障害を発症し免疫グロブリン療法が奏功した 1 例

独立行政法人国立病院機構 福岡東医療センター 脳神経内科

立花正輝、吉野文隆、芝原友也、松岡幹晃、黒田淳哉、中根博

29. 一側の眼痛と動眼神経麻痺を呈し、Tolosa-Hunt 症候群との鑑別に眼窩造影 MRI が有用であった糖尿病性動眼神経麻痺の一例

(1) 福岡中央病院 脳神経内科、(2) 福岡中央病院 放射線科

柳原由記⁽¹⁾、迫田礼子⁽¹⁾、岩永育貴⁽¹⁾、山下謙一郎⁽¹⁾、中村優里⁽¹⁾、檜橋徹也⁽²⁾、清水健太郎⁽²⁾、飛松省三⁽¹⁾、吉良潤一⁽¹⁾

30. 頭部 MRI で異常を伴わず多発脳神経障害を呈した悪性リンパ腫の一例

(1) 大分大学 脳神経内科、(2) 同 血液内科

上杉聡平⁽¹⁾、花岡拓哉⁽¹⁾、木村成志⁽¹⁾、松原悦朗⁽¹⁾、吉田奈津美⁽²⁾、緒方正男⁽²⁾

31. シタラピンによる薬剤性小脳失調症が疑われた 1 例

鹿児島大学 脳神経内科

山下悠亮、児島史一、中江健太郎、野口悠、永田龍世、大山賢、崎山佑介、高嶋博

32. プロピオチオウラシル長期内服中に発症した ANCA 関連肥厚性硬膜炎の一例

国立病院機構熊本医療センター

津田幸元、小阪崇幸、辻隆宏、上村尚樹、幸崎弥之助

33. ペムプロリズマブ投与後から急性に眼球運動障害を来した一例

(1) 鹿児島大学病院 脳神経内科、(2) 同 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

尾山琴海⁽¹⁾、穂原貴裕⁽¹⁾、高畑克徳⁽¹⁾、大山賢⁽¹⁾、崎山佑介⁽¹⁾、松浦英治⁽¹⁾、喜山敏志⁽²⁾、高嶋博⁽¹⁾

座長：立石貴久（久留米大学）

34. MRIで広汎な錐体路異常信号を呈したアデノシンデアミナーゼ（ADA）1欠損症の一例

(1) 九州大学 脳神経内科、(2) 同 小児科、(3) 同 腎・高血圧・脳血管内科
宮崎哲⁽¹⁾、眞崎勝久⁽¹⁾、緒方英紀⁽¹⁾、園田素史⁽²⁾、山中圭⁽³⁾、山崎亮⁽¹⁾、磯部紀子⁽¹⁾

35. 超高齢で症状が顕在化した顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー（FSHD）の1例

(1) 宮崎大学 脳神経内科、(2) 国立精神・神経医療研究センター
金丸和樹⁽¹⁾、宮本美由貴⁽¹⁾、酒井克也⁽¹⁾、中里祐毅⁽¹⁾、杉山崇史⁽¹⁾、望月仁志⁽¹⁾、西野一三⁽²⁾、
塩見一剛⁽¹⁾

36. 首下がりで発症し、新規 PHKA1 変異を認めた糖原病 IXd 型の1例

(1) 国立病院機構別府医療センター 脳神経内科、(2) 国立精神・神経医療研究センター
吉良雄一⁽¹⁾、田代匠⁽¹⁾、前田教寿⁽¹⁾、西森裕佳子⁽²⁾、斎藤良彦⁽²⁾、西野一三⁽²⁾

37. MRガイド下集束超音波治療 FUS を前提としたふるえ外来の現況

(1) 厚地リハビリテーション病院、(2) 厚地脳神経外科病院、(3) 鹿児島大学医学部 脳神経外科、
(4) 熊本保健科学大学保健科学部
時村美香⁽¹⁾、山中弘子⁽¹⁾、轟木耕司⁽¹⁾、厚地正道⁽²⁾、花田朋子⁽³⁾、花谷亮典⁽³⁾、山田和慶⁽⁴⁾

38. HaNDL 症候群の一例

産業医科大学病院 脳神経内科
山城正喬、豊田知子、岡田和将、足立弘明

閉会の辞 16:10- 磯部 紀子

世話人会（コラボステーション I 共同セミナー室 A・B）

16:20-16:50